

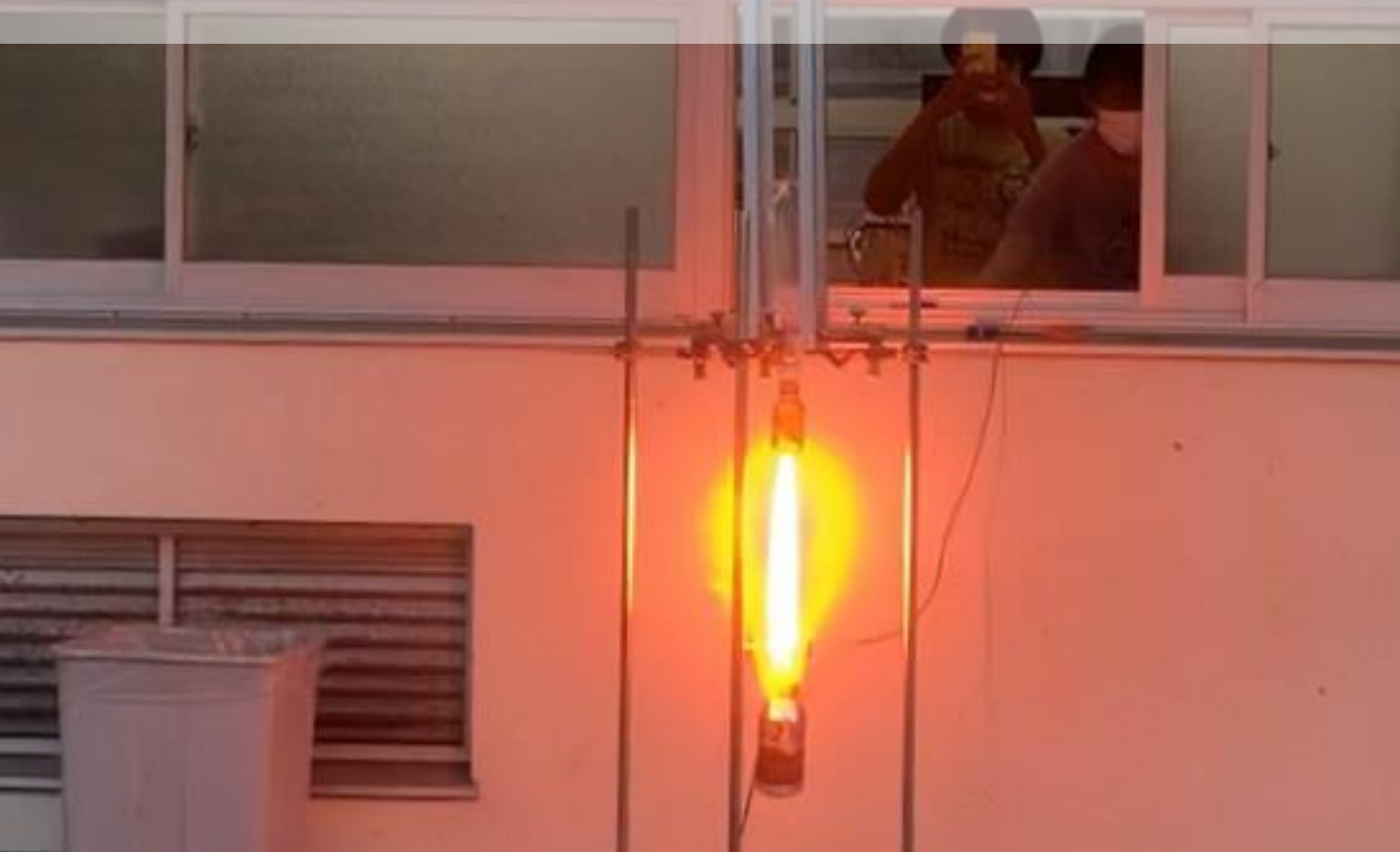


岡山県立倉敷天城高等学校

プラズマ・モデルロケット研究班

岡山県倉敷市藤戸町天城269

プラスチックストローで宇宙をめざそう



Action

私たちは、廃棄されるプラスチックストローを固体燃料として利用したハイブリッドロケットの研究開発を行いました。まずは酸化剤である酸素ガスをペットボトルの中に充填。その下に取り付けたアルミニウム缶の内側に太さや長さが規格外となってしまった不良品のプラスチック製ストローを固体燃料として詰め込み、実験を重ねました。その結果、100%打ち上げ可能な推進機構の製作に成功。方向制御用のフィンを付けたハイブリッドロケットを実際に打ち上げて、安全性や到達高度を確認しました。現在は、日々の生活の中で、様々なプラスチック製品にどう向き合えば良いのか、考えてもらえるような教材づくりに取り組んでいます。この活動が「SDGs達成のために、必要な知識とスキルをみんなに」「環境に配慮した技術でインフラや産業を改善しよう」「化学物質や有害廃棄物の放出を大幅に減らそう」などの達成につながってほしいと考えています。